

2Dセンサ

警戒エリアを面的レーザーの照射により監視する安全支援システム

工事現場の安全監視区域を確実に検知し、接触、侵入による危険を事前に知らせることが出来ます。検知範囲設定もタブレットで簡易的に行えるとともに、検知状況は画像で記録しているので、もしもの時の確認等にも使用可能です。



現場イメージ ▶



国土交通省
新技術情報提供システム
NETIS
New Technology Information System
QS-190046-A

- ① **危険を事前に知らせ！**
- ② **タブレットで簡易設定！**
- ③ **もしもの時も画像記録で安心！**

2DセンサのPOINT

- 無線接続**

タブレットとセンサが無線接続するため、**無駄な配線が不要**
※通信距離は約30m
- 検知設定**

任意で**検知エリアの設定が可能**
- スケジュール設定**

検知開始時刻及び曜日設定が可能
- 警報出力**

警報が無線出力のため、**設置が容易**
- 画像記録**

センサに内蔵した**カメラで画像撮影**。撮影した画像は**タブレットにて確認可能**

測定仕様

照射距離	約40m (設定単位: 0.1m)	走査角度	180° (測定分解能: 0.25°)
レーザークラス	レーザー安全クラス1	防水構造	IP44相当
使用温度範囲	-10~50℃	電源	AC100V
寸法	188×236×196mm	重量	約3000g

〈商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合があります〉